

第二期主体的学びを科学する研究会 研究成果報告会

主体的学びを考えるシンポジウム

自己調整学習理論に基づく教育デザインのあり方

2020年9月に設立した「主体的学びを科学する研究会」では、「知識習得型」「詰めこみ型」教育から脱却し、生徒の主体性を育み、教育成果を向上させるための教育活動の在り方を研究してきました。第二期活動の総括として研究成果報告会を開催します。

開催日

2023年 **3月11日** (土)

13:00~17:00

場所

田園調布学園中等部・高等部
〒158-8512
東京都世田谷区東玉川 2-21-8

プログラム

セッション1
指定討論
13:00~15:00

ディスカッションテーマを設定し、該当する取り組みを実践された先生方にご報告をいただき、テーマに沿って議論します。参加者からのご質問、ご意見も同時に募り、双方向で議論を深めていきます。

セッション2
ポスター発表
15:00~16:00

全ての先生方に、それぞれの実践内容について、ポスター形式でご報告いただけます。直接、実践者の先生にご質問、意見交換をしていただくことで、明日から使える実践を学ぶことができます。
※発表校は裏面掲載

セッション3
統括討議
16:00~17:00

指定討論、ポスター発表をふまえて、生徒の主体的学びを実現するための教育デザインのあり方について、まとめの討議を行います。

監修：日本大学経済学部教授 篠ヶ谷圭太先生 (教育心理学)

指定討論 テーマ①

良質な学習の確立における「学習方略」「メタ認知」の効果

女子聖学院中学校高等学校	
川村 明子先生	
東山中学・高等学校	
澤田 寛成先生	
芝中学校・芝高等学校	
岡田 憲治先生	
東京電機大学中学校・高等学校	
星野 智先生	

指定討論 テーマ②

授業・課題・テストを通して「学習観」の転換を図ることの効果と課題

佼成学園中学校・高等学校	
上野 裕之先生	
田園調布学園中等部・高等部	
坂本 登先生	
田園調布学園中等部・高等部	
入 英樹先生	
東京電機大学中学校・高等学校	
松永 航平先生	

ポスター発表(10校) テーマは今後発表します

佼成学園中学校・高等学校	芝中学校・芝高等学校
常翔学園中学校・高等学校	湘南学園中学校高等学校
女子聖学院中学校高等学校	田園調布学園中等部・高等部
東京電機大学中学校・高等学校	同志社中学校・高等学校
東山中学・高等学校	横浜女学院中学校 高等学校

お申込みについて



左の二次元コードまたは下記のURLから私学マネジメント協会のホームページにアクセスし、「セミナー申込み」へ進んでください。申込フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。受付完了後、ご入力いただいたメールアドレスに「受付完了メール」が自動送信されます。数時間たっても受信しない場合は、お手数ですが、再度お申込みください。

私学マネジメント協会

<https://www.school-management.jp/>

感染症対策について



会場開催時における当協会の感染症対策につきましては、当協会ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

講演会・各種講座・研修開催時における感染症拡大防止策について
https://www.school-management.jp/service/lecture/guideline_event.php